

令和4年度 第3回 浜松市立伊目小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和4年10月12日(水) 13時30分から15時20分まで
- 2 開催場所 伊目小学校 会議室
- 3 出席委員 白柳和義、山田正典、名倉気津治、松浦真人、久保直人、  
太田かおり、佐藤洸、濱田史子
- 4 欠席委員 2名
- 5 学 校 井村由紀子(校長)、藤井敬之(教頭)、野末敏宏(教務)  
間淵由利子(CSディレクター)
- 6 教育委員会 堀田 洋一(教育総務課)
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項  
(1) 授業参観について  
(2) 11/5 生き生き学校について(ウォークラリー)  
(3) 9/28 校内運動会の反省について  
(4) 12/6 持久走大会について  
(5) 12/20 門松づくりについて
- 9 会議録作成者 CSディレクター 間淵 由利子
- 10 会議記録

司会の野末教務から、委員総数10人中8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

議長については前回同様太田委員を推挙する発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(1) 授業参観について

熟議に先立ち、授業参観をしてもらい感想を述べてもらった。

- ・先生が熱心に工夫を凝らして授業をしている姿が見られよかった。画像・映像(chrome book)を使用しての学習が良いと思った。また、子供たちへの声掛けも素晴らしく、自分が子供のころの学習スタイル(詰め込み式的な)と違っていいなと思った。(久保委員)
- ・前回同様、先生方を含め熱心に取り組んでいると思った。chrome bookを使った授業は様々な感性をはぐくむことができるので保護者としても注意してしっかり見ていきたいと思った。(佐藤委員)
- ・子供の特性をふまえた声掛けをしていると感じた。(濱田委員)
- ・体験型の授業が多く、子供たち主体の学習であると感じた。自分の時代は受け身の学習スタイルだったように思うのでとても良いと思う。(松浦委員)
- ・子供たちが楽しそうに授業を受けていたように感じた。先生と良好な関係が築けていることを肌で感じた。(名倉委員)
- ・体験型授業が良いと感じた。(山田委員)
- ・子供たちが積極的に発表し授業に取り組んでいる姿が多くみられ主体性が感じられる取り組みが素晴らしいと思う。(白柳会長)

- ・伊目っ子はとても素直で人の話もしっかりと聞くことができている。地域の方も先生も皆が温かく、そんな環境が素晴らしいと思う。朝の挨拶もしっかりできていて心が温まります。(太田委員)

(2) 11/5 生き生き学校について (ウォークラリー)

- ・草刈りが必要だと思うので近々作業する。(白柳会長・山田委員)
- ・蚊やマダニ対策は徹底すべき。特にマダニは厄介なので服装を長袖長ズボンで徹底させてほしい。引率者にはマダニ対策として殺虫剤等を所持するように検討したほうが良いと思う。(白柳会長)
- ・草刈り等ウォークラリーコース整備について、今は地域中心に作業しているが、子供たちのため、という意味では保護者(P T A)も整備作業に参加してもらうのを検討してもいいのでは?と思う。(松浦委員)→P T Aとしてもその件については検討していてもよい事案であると思う。(佐藤委員)

(3) 9/28 校内運動会の反省について

平日開催・学年団別開催について

- ・先生方はよく考えて運営開催してくれたと思う(白柳会長)

(4) 12/6 持久走大会について、(5) 12/6 門松づくりについて

野末教務より説明があり全員承認した。

その他報告事項等

司会から次回会議は、2月10日(金) 13時30分~15時30分(参観会開催日)

令和4年度の振り返り、令和5年度の教育計画について開催する旨の報告があった。